

秋の叙勲

梶原忠弘さん(双海町上灘)

瑞宝双光章を受章

11月3日、各分野で功労のあった方を表彰する2007年秋の叙勲の受章者が内閣府から発表されました。市内からは、梶原忠弘さん(双海町上灘)が学校医として長年にわたり、由並小学校・翠小学校・上灘中学校の児童・生徒らの健康診断を行ってきた功績が讃えられ、瑞宝双光章を受章されました。



梶原忠弘さんは、昭和39年に、双海町上灘に梶原医院を開業しました。「医者になってから、3日続けて休んだことはほとんどありません。」という梶原先生は現在83歳。1日50人〜60人の患者を診察しています。学校医としては、開業と同時に43年目になります。由並小学校・翠小学校・上灘中学校の3校の学校医として、入学前の健康診断や修学旅行・マラソン大会などの行事の前に、学校に行き、子どもたちの健康診断を行っています。

「学校医としても、上灘地区の医療に関しても、後継者ができるまでは、続けていきます。」長年にわたる、上灘地区の地域医療並びに学校医としての功労・ご功績に対し、心から敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。

農林水産大臣感謝状受賞

10月18日、愛媛県労働会館で「統計の日」記念式典が行われ、市内から4人の方が農林水産大臣感謝状を授与されました。

受賞者は、長年にわたり生産物の販売量・価格・財産状況等について、日々

木材価格統計調査協力者

篠崎憲示さん(下吾川)

木材価格統計調査協力者として、28年余りの長きわたり、農林水産統計調査に深い理解を示され、きめ細やかなデータの提供など、格別の協力に対し、感謝状が授与されました。



武田ツルミさん(上唐川)

農業経営統計調査農家

詳細に記帳され、その結果は経営改善など農林水産業行政施策に必要な基礎資料として、広く活用されており、農林水産業発展に多大な貢献をされたことが評価され、このたびの授与となりました。

林業経営統計調査林業家

宮内敏則さん(中山)



中村浩章さん(上灘)

漁業経営調査経営体(個別経営体)



「税についての作文」

伊予市長賞を受賞

租税教育の推進を図るため、全国納税貯蓄連合会が主催する中学生の「税についての作文」において、中山中学校3年の吉野拓磨さんが伊予市長賞を受賞されました。受賞となった作文を紹介します。



「税を支える社会」

中山中学校3年 吉野 拓磨さん

今まで何気なく払っていた消費税、それは子どもである僕が唯一払える税金です。しかし、一番身近にある税金の一つ、消費税についての僕の知識はそれほどありませんでした。ただ「払わなければいけない。」としか思っていなかったからです。そんな僕が税金について興味を持ち始めたのは、社会の公民の時間に税金が何に使われているのか学習したときでした。僕は初めて税金についても詳しく知りたい。「こういう気持ちが強くなりまし

まず、税金が使われる主な理由から調べることにしました。僕たちの生活は、民間の活動によって提供されるサービスを使用することにより成り立っています。しかし、生命や財産を災害や犯罪から守ったり、生活保護を行うためには、民間の活動だけでは補いきれません。そこで僕たちは、国や地方公共団体からも公共サービスという形で提供を受けます。

また、国土の開発や外交などの仕事には、莫大な費用が必要になってきます。その費用を僕たち国民が「税金」という形で負担している訳ですが、こうして見ていると僕が払っていた少額の消費税が、こんなにも人々の生活に役立っていたことに驚きを感じました。同時に、僕たちが快適な暮らしを送れるのも、人々が払う大事な税金によって支えられているおかげだということを知りました。

僕たちが生活していくために、重要な役割を担う税金ですが、もし、この税金が無かったら、どんなことになるでしょうか。火事や洪水が起きても、

助けをもらうにはお金が必要になってきます。また、ゴミを捨てても、ゴミ収集車が来ないので、街はどんどん汚れていきます。税金が無かったら、僕たちの身の周りには、多くのものが、何らかの制限ができてしまうのです。改めて税金の大切さを知るとともに、今まで税に対して無関心だった僕は、今日までの人生の中で、知らないうちに税金を支えられていたということに痛感しました。

現在、僕が払っている税金は消費税だけですが、大人になればさらに多くの税金を支払わなければなりません。今までの僕なら大人になればもっと税金を納めないといけないのか、嫌だなあ。」と語っていたに違いありません。しかし、税金について知識を深めている今の僕にとって、税金がいかに社会にとって大切かが理解できました。だから、もう税金を払うことが嫌だとは思いません。いずれ僕が大人になって払う多くの税金が、この日本の社会を、そして、人々を支える糧になってくれればうれしいと思います。

12月10日〜16日

北朝鮮人権侵害問題 啓発週間

「拉致問題の完全解決に」

「ご理解とご協力をお願いします」

皆さんはご存じですか？

特定失踪者問題調査会が公開している北朝鮮に拉致された疑いがある特定失踪者185人の名簿の中に伊予市出身の大政由美さん(下吾川)がいることをご

大政由美さんの行方不明の真相究明を求める連絡会と市は、12月10日〜16日の北朝鮮人権侵害問題啓発週間の期間中に、拉致問題の完全解決に向け、パネル展示や署名・募金活動を実施します。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■日時 12月10日(月)〜14日(金)、8時30分〜17時30分

■場所 市役所1階ロビー

■内容 拉致被害者・特定失踪者の写真展示、署名活動、募金活動

■問い合わせ 大政由美さんの行方不明の真相究明を求める連絡会事務局(伊予市総務課内、内線508)

